

## 各教科の特性を踏まえた、東方中学校における「主体的・対話的で深い学び」を生む学習構成表

### 技術科

段階	定義	活動場面	教科の特性を考慮した活動（生徒の立場で記入する。）	ICT の活用
主体的な学び	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 問いや疑問に対して、これまでに学習してきた知識や技能を使って、自分の考えをもつこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 課題を提示する。</li> <li>● 本時の授業内容を確認する。</li> <li>● 教師の試技を見て確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本時の学習課題を確認する。</li> <li>● 前時までに学習した内容の中から、本時の学習課題に関することを確認する。</li> <li>● 学習課題を知り、学習課題に対する予想を考えたり、予想の根拠を考えたりする。</li> <li>● 学習課題に対して、どんな実技活動を行えばよいのか、計画を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● パワーポイントなどで作成したプレゼンテーションを用いて、学習課題の提示を行う。</li> </ul>
対話的な学び	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 他と対話しながら、自分の考えを比較・吟味するなどして、考えを広げたり深めたりすること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 実際に実技を行い、その方法についてグループで検討する。</li> <li>● 上手くできた生徒の実技を見る。</li> <li>● なぜできなかったのかの原因を探る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● グループをつくり、自分の実技について上手くできたところ、上手くいかなかったところをグループで検討する。</li> <li>● 上手くできた生徒の実技方法を確認する。</li> <li>● 上手くできなかった原因を探りどのように改善していけばよいかを確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ワードなどの文字入力ソフトを用いて、課題について相談させながら画像処理や文字入力などを行わせる。</li> <li>● エクセルなどの表計算ソフトを用いて、実験などで得られた結果をグループで検討させ、グラフ化させる。</li> <li>● パワーポイントなどのプレゼンテーションソフトを用いて、学習課題に対するグループのテーマや個人のテーマを相談させて作成させる。</li> <li>● 動画を見ながら、自分の作業を確認していく。</li> </ul>
深い学び	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分のこれまでの考えと新たな考えをつなげること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学習のまとめを行う。</li> <li>● 新たな疑問を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本時で学習した内容を整理してまとめる。</li> <li>● 本時を振り返り、次時につなげる。</li> <li>● 原因をまとめておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 作成したデータを友人と比較し、良いところや修正したいところを検討させる。</li> </ul>